

## 村のようす

(57年11月1日現在)

世帯数 1,512戸(±0)  
 人口 7,490人(+10)  
 男 3,670人(+2)  
 女 3,820人(+8)

# 広報 たまかわ

編集・発行  
 福島県石川郡  
 玉川村役場企画課

印刷所  
 須賀川市加治町8-6  
 (南) 円谷印刷

## 繁殖から肥育まで 期待される一貫経営



養豚に愛着をもって励む小林さん夫妻

〈前向き姿勢で〉

現在、村内の養豚農家は約三百世帯。飼料の高騰、子豚販売価格の安値など厳しい状況の中にあつて、養豚を手掛けて六年目を迎える大字中字下谷地の小林和巴さん夫妻を訪ねました。当初、五頭からスタートし、今では母豚二十頭子豚百頭にまで規模拡大を図り、三年來描いてきた設計図をもとに年内には二六〇㎡余りの立派な豚舎が完成する予定である。

〈経営の安定を目指して〉

有畜農業を主体として養蚕、たばこの複合経営をうまく組み合わせ、経営の合理化と飼料の自家配合などにより、生産コストの低減を図る一方、養豚部門の独立採算制を取り入れ、経営の安定化を目指している。

〈期待される経営手腕〉

銘柄の確立と肉質の向上、この二点を繁殖から肥育までの一貫経営で補ってゆきたいと抱負を力強く語る。さらに、経理に強くなるよう簿記に挑戦したり、空港予定地の決定の際、先進地の養豚農家の生の声を聞こうと秋田県まで出かけるほどの行動力と実践力を持ちあわせた小林さんである。

今後の経営手腕が大いに期待できる農業後継者の一人でもある。

# 年末年始の 交通事故防止県民運動

十二月十五日から一月十四日まで



この運動は、年末年始における交通の混雑や早い日没、積雪、凍結など道路交通環境の悪化による交通事故を防止するとともに、この時期には、忘年会、新年会と飲酒の機会が増加することから、飲酒運転の絶滅を期するため県民すべてに交通ルールの徹底と交通マナーの普及並びにその実践を図ることを目的として実施するものです。

## 四項目を重点実施

### 夜間及び積雪・凍結時の交通事故をなくそう

夜間に発生する交通事故は、全体の4分の1(二、二〇〇件・二四・八%)です。しかも、死亡事故の半分以上(一〇四人・五五・九%)が夜間に起きています。つまり、夜間の事故は昼間の事故に比べ、死者の出る確率が三・八倍以上にもなっています。

### 冬の運転マナー四力条

★スノータイヤ、チェーン等は早目に装着する。

★除雪や通行の妨げとなる路上駐車をしていない。

★スピードは控え目に、ブレーキは静かに数回に分けて踏む。

★降雪時や夕方は早目に点灯しよう。

こどもと老人を事故から守ろう

最近、こどもやお年寄りの交通事故による死亡が多くなっています。家族全員で交通ルールについて話し合ったり、地域ぐるみで助け合い、子どもとお年寄りの安全意識を高めましょう。

★子どもへの交通ルールは、まずお母さんがよい見本を

★子どもも成長に応じて、車の性能や危険さを理解させる。

★お年寄りの指導には家族全員の力で

★特に夜間の外出には注意し、夜光反射材を身に着けよう。

★飲酒運転を徹底追放しよう

昨年、飲酒運転をして発生した県内における交通事故は二五八件(全体の事故の二・九%)で、死者は二六人(同一四・〇%)も出ています。

また、飲酒運転で逮捕・検挙された運転者は、三、七〇六人のほのぼり、免許取消しや免許停止の厳しい処分を受けています。

酒酔い運転は、最も悪質な交通違反です。家庭から、そして地域や職場から飲酒運転を追放しましょう。

### シートベルトを着用しよう

死亡事故のなかでもシートベルトをしていいたら、軽いケガで済んだのではないかと思われるようなケースが大半です。

★シートベルトの着用否かで、生死の明暗が分かれます。

★シートベルトの着用で思い違いをしていませんか。

事故の時、衝撃が少ないので被害が少なくてすみ、すばやく脱出することができのです。

### 着用の大きな効果

◎衝突の際の衝撃を軽減する

◎車外放出の防止

◎正しい運転姿勢の保持

◎運転疲労の軽減  
安全はお金では買えません。普段の十分な注意と心がけが大切です。

### 早目点灯、ヘルメットの着用を

#### …街頭指導から…

このほど、交通安全協会須釜分会と須釜駐在所は、自転車・二輪車の安全利用について、通学、通勤時をとらえ、街頭指導を実施しました。

その中で目立ったのは、ヘルメットの無着用、夕暮れ時の無点灯

など危険な状態での利用者が多いことです。「安全はあなた自身がつくるもの」とあるように、ヘルメットの着用、早目点灯、反射テープを貼るなど、利用者自ら安全のために努力することが交通事故防止につながります。



街頭指導する須釜分会

### ◎年末の交通事故を防止しよう

あわただしい年末がやってきました。例年、この時期には、泥棒や詐欺をはじめ、多くの事件が発生します。村民の皆さんもお互いに次のことに気を配り、「明るい新年」を迎えましょう。

- ◎カギかけを忘れずに
- ◎スリ、ひったくりにご注意を
- ◎うまい口ぐるまは危険がいっぱい
- ◎冬休み中の少年非行防止を

「カギかけは家族みんなの合言葉」

### 三百八十余名が出席 安全運転講習会に 大きな関心

交通安全協会泉郷分会、須釜分会、石川警察署主催による安全運転講習会が、去る十一月十八日・十九日の両日、就改センター・須釜公民館において実施されましたが、十八日は二百五十余名、十九日には百三十余名が出席し、安全運転の認識を一層深め、講習に聞き入っていました。

### 県の防犯弁論大会

佳作に入選

須釜中の熊谷さん

須釜中学校では、この夏に非行防止弁論大会を行いました。作品の中から上位三点を県の防犯弁論大会に応募したところ、「社会に本当の自由をつくらう」と題して日ごろ感じていることを力強く訴えた熊谷洋子さん(三年生)の作品が論旨の内容が優秀であると佳作に入選しました。熊谷さんには賞状と楯が贈られ、学校はじめ防犯協会の方からも喜ばれています。





# 文化面を高めよう

## 今年の総合文化祭から

芸術の秋にふさわしく、文化面の活動を一同に集めた総合文化祭を、広く村民に観ていただくよう十月三十日から十一月三日までの四日間、村体育館と就業改善センターを会場に開かれ、終日賑わいをみせていました。

なかでも、観覧者の目を引いたのが何といても老人作品展。ちびっこからお年寄まで詰めかけ大人気。会場に所狭しと並べられた作品を手にとってながめたり、感心したり観覧者の表情はさまざま。

年々、出品数も増え、手の込んだ細工物や刺子など、民芸品としても立派に通用するものや、これも廃物利用かと目を見張るものなど、まだまだ衰えを見せぬ手先の

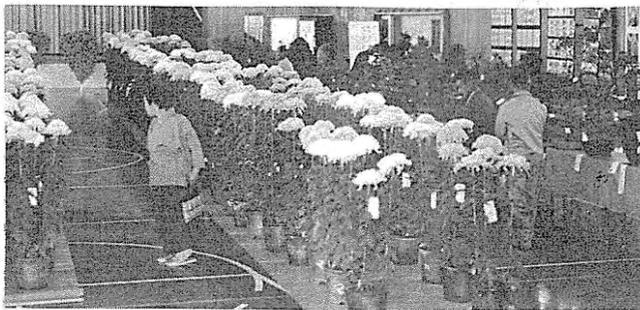
器用さを十分に伺わせる作品が目立ちました。

一方、体育館では自慢の鉢が勢揃いした菊花盆栽展が開かれ、三三五々観覧者が訪ずれ、さわやかな菊の香りに包まれた会場は、深まりゆく秋の気配を漂わせていました。たたみ一畳はたつぷりあると思われる懸崖菊の前では、一本の枝木かどうか腰をかがめて見入っている人なども見うけられました。

その他児童作品展、書道展や写真展のコーナーなども設けられ、重厚な出来ばえの作品も数多く見られ、芸術の秋としての雰囲気醸し出していました。



即売には人気集中



見事な菊が勢ぞろい



ちびっこも興味津々

### 消費者コラム

#### 石油ストーブ

## 正しく使って暖かい冬を

本格的な冬を迎え、家庭ではストーブなどの暖房器具を使うことが多くなります。

なかでも、石油ストーブは操作が簡単なうえに経済的という点でよく使われます。しかし、取り扱い方をひとつ間違えると屋内で使うだけに、思わぬ大火につながります。

そこで、石油ストーブによる火災を防ぐため、次のような点に注意しましょう。

#### ①置き場所

ふすまやカーテンの近くで使わない。周りはいつも整理整頓しておく。

#### ②点火する前

給油口やカートリッジ式タンクのふたが完全に締まっているかなど、確認してから火をつける。傾くと火の消える装置（対震自動消火装置）などの点検と整備は専門家に頼む。

#### ③火のついているとき

使用中は、長い時間をばを離れないようにする。部屋を留守にするときは、火の

消えていることを必ず確認する。燃料の補給は火を消してからにする。

#### ④灯油の保管

必要以上に買いためない。熱に弱いポリタンクは使わず、なるべく金属缶に入れる。日の当たらない壁ぎわに置く。日の当たる場所に置くときは、トタン板やベニヤ板でおおう。



アパート、マンションなどのベランダに灯油を置くときは、以上のことを特に心掛けてください。

このような、日常的な配慮が石油ストーブによる火災を防ぎます。正しい取り扱いで、冬を暖かく過ごしましょう。

生命保険と税金

支払い額に応じ所得税から控除

多くの家庭では、病気や交通事故など突然の災難に備えて、生命保険に加入しています。

生命保険の内容も、貯蓄型から保障型、年金型までいろいろな種類があります。

生命保険に加入すると、支払った保険料によって一定額が所得から控除されますが、保険金を受け取ったときは、契約内容などにより、所得税、相続税、贈与税などがかかります。

そこで、生命保険に係る税金のあらましを説明しましょう。

生命保険を支払った場合

確定申告やサラリーマンの年末調整の際、その年の支払額に応じて最高五万円まで「生命保険料控除」として、その年の所得金額から控除されます。支払保険料に対して控除される額は別表Ⅰのようになっています。

別表Ⅰ

支払保険料に対する税の控除

(年間)

1年間に支払った保険料	控除額
25,000円以下	金額
25,000円を超え 50,000円以下	支払保険料の1/2 + 12,500円
50,000円を超え 100,000円以下	支払保険料の1/4 + 25,000円
100,000円を超える 場合	50,000円

別表Ⅱ

生命保険金を受け取ったとき

保険金受け取りの形態	保険料を負担していた人	保険金を受け取った人にかかる税金
満期保険金を受け取ったとき	保険金受取人	所得税
	保険金受取人以外の人	贈与税
死亡保険金を受け取ったとき	死亡した人	相続税
	保険金受取人	所得
	死亡した人でも保険金受取人でもない人	贈与

ただし、その年に受け取った剰余金や割戻金は、支払いをした保険料から差し引くことになっています。

生命保険金を受け取った場合

生命保険契約の保険料をだれが負担していたかによって、相続税又は贈与税あるいは所得税の課税対象になります。生命保険金を受け取ったときにかかる税金は別表Ⅱのようになっています。



村の話題

青井沢の

鈴木好市さん

きのこまつり品評会で

見事受賞

先日、白河市で行われた林業祭のきのこまつり品評会で、初出品した乾燥椎茸が見事、県経済農業協同組合連合会長賞に輝いた方がおります。この方は、南須釜字青井沢の鈴木好市さんで、椎茸を手掛けて四年目のこの快挙に本人はもちろん、椎茸栽培農家にとっても大きな励み



になっていきます。国有林野の一角を借り受け、その斜面には二万五千本のほだ木を保有。国有地を生かした経営に着眼した点に、いかにも開拓心旺盛さが感じられ、良質な椎茸栽培にける情熱は相当なもの。地域のリーダーとしての素質十分に加えて今後の活躍が多いに期待されています。

竹箒を贈り続けて

四辻の榊枝さん



暇を見つけては、集めた材料で竹箒作りに精を出し、毎年、村内の各小中学校に真心のこもった竹箒を贈り続け、今年で七年という方がおります。この方は、四辻新田字東野に住む榊枝定一さん(七十一歳)で一本一本丁寧に作られた竹箒を今年も十本ずつ寄付し、「掃き心地が満点」と生徒達にも大好評です。学校はじめ教育委員会ではこの善意に深く感謝をしています。

みんな菊作り

一年生

親睦と生きがい

一石二鳥

小高老人会(会長、車田マツさん)では、花いっぱい運動にちなんで、自分の手で花を育ててみようを合言葉に、一人一鉢運動を推し進めてきましたが、このほど立派に咲いた菊をそれぞれ持ち寄り公民館で花見会を開きました。

八月初めに、会員四十八名全員に定植された鉢が配られ、防



除など丹精込めた手入れを続けたかいあって、持ち寄った福助菊はどれもこれも甲乙つけがたいほどの出来ばえ。これも、菊作りにか

けては玄人肌でもある車田光雄さんの熱心な指導のお陰だとか。『ひとりぼっちのお年寄をなくそう』と会員相互の融和をねらいとしたこの菊作りは、お互いの成育ぶりを見に往き来したり、お茶飲み話に花を咲かせたりで、ねらいも上々だったとか。また、菊作りが楽しみにつながり、生きがい対策にも功を奏して『一石二鳥』。

菊の香りが部屋いっぱい漂う中で観賞しあい、菊作り一年生はこれをきっかけにこれからも長く続けようと張り切っておりました。

# 第十一回柔剣道大会 技と気力に挑戦

第十一回玉川村柔剣道大会が十一月二十一日村体育館で開かれ、青少年の健全な育成を目的としたこの大会に、小学生から一般まで清流剣士を含め大勢参加し、日ごろの練習で磨いた技と腕を惜しみなく発揮し、白熱した戦いぶりが繰り広げられました。なかでも剣道では、女子の活躍が目立ち板についた剣士ぶりで堂々とした試合展開を見せました。

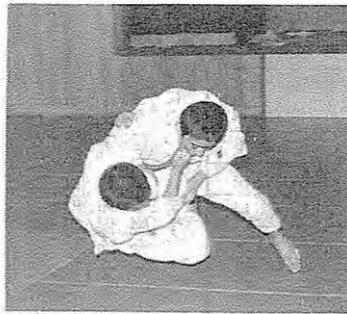
一分のすきをも見せまい、見のがすまいとする気構えと気迫が十分に伺われ、己れを叱咤するかのような気合いをかけながらの熱戦に小気味良い感動を与えてくれました。

成績は次のとおりです。

## 柔道

### 中学生の部

- 一学年  
優勝 森 俊 雅  
準優勝 須田 博 幸  
三位 大越 典 幸
- 二学年  
優勝 木戸 政 城  
準優勝 高橋 雄 一  
三位 三吉 康 之
- 〃 瀬谷 康 彦



技あり

- 三学年  
優勝 塩田 晃  
準優勝 小針 俊 則  
三位 宗形 誠  
坂本 清 則

## 剣道

### 小学生の部

- 低学年  
優勝 吉田 雅 弘  
準優勝 小林 進 一  
三位 小林 喜 美 尚
- 高学年  
優勝 小林 浩 子  
準優勝 小針 尚 美  
三位 石山 友 加  
〃 首藤 純 子

### 中学生男子の部

- 一学年  
優勝 小貫 直 俊  
準優勝 大和田 道 秋  
三位 大野 福 浩  
〃 石森 正 夫
- 二学年  
優勝 戸津 勝 幸

- 三学年  
準優勝 佐藤 健 一  
三位 鈴木 哲 也  
〃 熊田 哲 也  
優勝 岡部 良 城



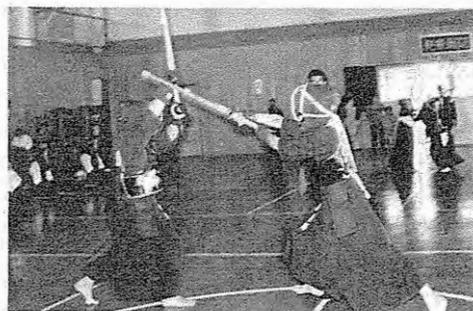
ガンバッテネ。面付けのこもに力が入る

### 女子の部

- 準優勝 小針 誠  
三位 柳沼 保 幸  
優勝 溝井 小百合

### 一般の部

- 準優勝 車田 清 子  
三位 須藤 春 子  
優勝 坪井 正 広  
準優勝 鈴木 嘉 兼  
三位 青山 孝 幸  
〃 青山 孝 明



「メイン！」一瞬間

## よろこびの声



柔道 三学年優勝  
塩田 晃君

「自信はなかったけど、最後の試合なので悔いのない様にベストを尽くしました。」



剣道 三学年優勝  
岡部良城君

「運がよかっただけです。最後の試合なので(力を)だききるよう力いっぱいやりました。」



剣道 女子の部優勝  
溝井小百合さん

「勝つ自信はなかったけど、やっているうちに力が湧いてきた。とってもううれしいです。」



剣道 二学年優勝  
戸津勝幸君

「せいっぱいやりました。仲々決まらなくて、最後は気力との戦いでした。うれしいです。」

### 昭和57年度交通安全、交通事故防止ポスターコンクール 優秀賞



関根博幸君の作品(須釜中一年)



佐藤美羽さんの作品(玉一小5年)



去る十一月十七日、棚倉町に於て、福島県主催の第三十二回福島県民俗芸能大会が開催された。当村からは、小高大雷神社の平鞆踊りが県当局からの指名によって他町村の芸能と共に発表されたものです。

公演予定の処、正午すぎから降り出した雨のために第一小学校体育館に会場が変更された。小高民俗芸能保存会では、役員をはじめ会員公演者が秋まといという一年中で最も多忙な時期と重なったにもかかわらず、発表会に

参加できたことは破格の榮譽になった。今年には特に青年会員の協力参加があり、また踊りに参加した方々の尽力は涙ぐましいものがあった。

## 県民俗芸能大会に 小高平鞆踊りが公演



### 無料人権相談所

法務局と人権擁護委員協議会では、無料人権相談所を開設いたします。困り事、もめごとや悩み事をお持ちの方は気軽にお出かけください。  
と き 十二月七日(火)  
午前十時から  
午後三時まで  
ところ 玉川村就業改善センター

## 役場からこんにちは ⑦

今月は、農業委員会を紹介します。

農業委員会は、角田事務局長外一名の職員で農地に関する諸問題



農業委員会のみなさん

に対応しています。

仕事の内容は、農地法・農用地利用増進法に定められている農地の売買・贈与・貸借等についての許可可と、農地転用についての意見の具申事務や自作農資金の借入をするための窓口事務が主なものです。

また、農業経営者の老後を保障し、安定を図る農業者年金についての事務手続きや毎月十日前後に開催している定例委員会では十八名の農業委員とともに十分な審議検討をしております。最近では農業者経営移譲年金受給のため農地の生前一括贈与が多くなっています。このほか中核農家育成のため、農地の流動化と農家の担い手育成対策に取り組んでいます。

### 求人情報等に

### テレガイド機の

### ご利用を

このたび、須賀川公共職業安定所では、就職希望者に対して求人情報を提供するためテレガイド機を設置いたしました。

電話を通じてのサービスで、早く求人情報をキャッチしてください。内容等については、左記のようになっていますので、多数ご利用ください。

#### 案内時間

昼夜常時・内容2分30秒

#### サービス情報の種類

● 一般求人情報

● 出稼者向け求人情報

● 中高年齢者又は心身障害者向け求人情報

● パートタイム及び臨時求人情報

● 各種雇用奨励給付金制度の案内

● 技術専門学校(職業訓練校)の案内

● 求職情報

● 安定所の業務内容

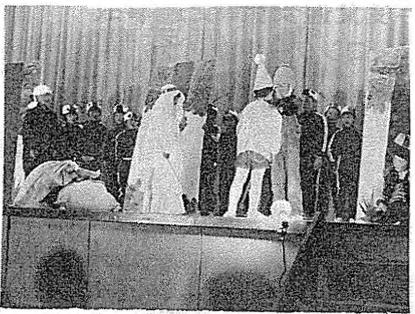
● その他

(須賀川公共職業安定所)

テレガイド機電話番号

02487(5)0600

# お知らせ



須釜小の学習発表会「ピノキオ」から

すど、年金の支払月になつても、支払の通知書が届かなかつたり、遅れてしまうことになりま

すど、年金の支払月になつても、支払の通知書が届かなかつたり、遅れてしまうことになりま

## 今月の納税

固定資産税(三期分) 国民年金(四期分) 納期限は、25日(土曜日)までです。忘れずに納めま

## 生徒募集について

岩手県宮古市の国立宮古海員学校では、次により昭和58年度の生徒を募集しています。

- 住所 岩手県宮古市磯鶏 願書受付 昭和58年11月5日〜2月5日 募集人員 高等科 約60名 受験資格

## 年末の汲取り申込みについて

年末の汲取り申し込みは、早目にお申し込みください。

## 危険物収集日の変更について

11月分の危険物収集日が変更になります。毎月1日、2日実施していましたが、1月分は西部地区が12月28日(火) 東部地区が12月29日(水)に繰り上げて実施されます。

## 12月の行事予定

### 住民課衛生関係事業予定

- 1日(水) 妊婦検診(西部) 母子センター 午後1時〜2時 核検診 石川保健所 午前9時〜11時 4日(土) 母親学級 就改センター 9時30分〜12時 業研修所 8時30分〜

## 公民館行事予定

- 18日(土) 母子センター 午後1時〜2時 四辻歯科巡回診療 8時30分 19日(日) 献血車来庁 20日(月) 子宮ガン検診 就業改善センター 受付午前8時30分〜9時 須釜公民館 受付午前10時〜10時30分 23日(木) 乳幼児検診 母子センター 午後1時〜2時

## 寄付

ありがとうございます

このほど左の方々からご寄付を受領致しました。厚く御礼を申し上げます。

## 天気予報(十二月)

福島地方気象台発表

大陸の高気圧が弱く、冬型が長続きせず、平年に比べて暖かい日が多いでしょう。月平均の気温は平年よりやや高く、降水量と積雪は平年並でしょう。

## おめでた

(十月分の出生届書から)

Table with columns for District (地区), Child Name (出生児氏名), and Guardian Name (保護者名). Lists names like 川辺 川崎 円聖, 小高 車田三枝子, etc.

## おくやみ

(十月分の死亡届書から)

Table with columns for District (地区), Deceased Name (死亡者氏名), and Age (年令). Lists names like 川辺 味原嘉男, 北須釜 小針貞次, etc.